

令和5年度 全国学力・学習状況調査

日高市立小・中・義務教育学校調査結果のまとめ

日高市教育委員会

I 調査の概要

1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査実施日時

令和5年4月18日（火）

3 調査事項

(1) 教科に関する調査

- ①小学校調査は、国語、算数。調査時間はそれぞれ45分。
- ②中学校調査は、国語、数学及び英語。調査時間はそれぞれ50分。

(2) 質問紙調査

調査する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査を実施。調査時間は20～45分。

4 調査の対象とする学校及び実施した児童生徒数

- (1) 日高市立小学校5校の第6学年、義務教育学校1校の第6学年
児童 438名
- (2) 日高市立中学校5校の第3学年、義務教育学校1校の第9学年
生徒 481名

II 調査結果概要

1 教科に関する調査

小学校第6学年・義務教育学校第6学年 国語

分類		区分	平均正答率(%)		
			日高市	埼玉県	全国
		全 体	60.0	68.0	67.2
学習指導 要領の 内容	知識及び 技能	言葉の特徴や使い方に関する事項	65.0	72.8	71.2
		情報の扱い方に関する事項	56.3	64.4	63.4
		我が国の言語文化に関する事項	—	—	—
	思考力, 判断力, 表現力等	A 話すこと・聞くこと	61.0	73.9	72.6
		B 書くこと	18.9	26.1	26.7
	C 読むこと	65.7	72.5	71.2	

小学校第6学年・義務教育学校第6学年 算数

分類	区分	平均正答率(%)			
		日高市	埼玉県	全国	
		全 体	55.0	62.0	62.5
学習指導 要領の 領域	A 数と計算	58.4	67.1	67.3	
	B 図形	41.5	47.8	48.2	
	C 測定	—	—	—	
	C 変化と関係	65.0	71.0	70.9	
	D データの活用	56.6	66.3	65.5	

中学校第3学年・義務教育学校第9学年 国語

分類		区分	平均正答率(%)		
			日高市	埼玉県	全国
		全 体	67.0	71.0	69.8
学習指導 要領の 内容	知識及び 技能	言葉の特徴や使い方に関する事項	61.6	68.8	67.5
		情報の扱い方に関する事項	60.6	64.3	63.4
		我が国の言語文化に関する事項	71.4	75.9	74.7
	思考力, 判断力, 表現力等	A 話すこと・聞くこと	81.0	83.4	82.2
		B 書くこと	60.1	65.0	63.2
		C 読むこと	60.5	65.2	63.7

中学校第3学年・義務教育学校第9学年 数学

分類		区分	平均正答率(%)		
			日高市	埼玉県	全国
		全 体	48.0	52.0	51.0
学習指導 要領の 領域	A 数と式	58.9	62.9	63.0	
	B 図形	30.4	34.5	33.2	
	C 関数	46.9	52.0	51.2	
	D データの活用	48.2	52.0	48.5	

中学校第3学年・義務教育学校第9学年 英語

分類		区分	平均正答率(%)		
			日高市	埼玉県	全国
		全 体	36.0	46.0	45.6
学習指導 要領の 領域	聞くこと	49.3	59.6	58.4	
	読むこと	41.7	51.4	51.2	
	話すこと	—	—	—	
	書くこと	13.5	24.1	23.4	

2 質問紙調査

※質問事項は小学校及び義務教育学校前期課程 59 項目、中学校及び義務教育学校後期課程 72 項目から抜粋

※「している（当てはまる）」「どちらかといえばしている（どちらかといえば当てはまる）」を合わせた値

No.	質問事項	小学校（％）			中学校（％）		
		日高市	埼玉県	全国	日高市	埼玉県	全国
1	朝食を毎日食べていますか。	93.2	94.4	93.9	91.3	91.5	91.2
2	自分には、よいところがあると思いますか。	81.5	85.6	83.5	78.4	82.4	80.0
3	先生は自分のよいところを認めてくれていますか。	85.9	92.3	89.8	89.6	91.4	87.3
4	将来の夢や目標をもっていますか。	81.1	82.7	81.5	64.8	67.8	66.3
5	人が困っているときは、進んで助けていますか。	89.7	93.2	91.6	90.8	90.0	88.1
6	学校に行くのは楽しいと思いますか。	84.1	86.7	85.3	77.5	82.9	81.8
7	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	72.7	78.8	76.5	79.0	79.3	77.6
8	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。	68.3	73.4	70.7	58.8	57.8	55
9	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。※1時間以上勉強している割合	21.1	26.8	25.6	32.2	41.9	33.7
10	今住んでいる地域の行事に参加していますか。	65.4	56.8	57.8	41.3	36.1	38
11	前年度までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	74.7	83.0	78.8	85.2	83.6	79.2
12	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか。	81.5	84.7	81.8	79	83.6	79.7
13	国語の勉強は好きですか	50.9	61.6	61.5	59.5	61.8	61.4
14	算数（数学）の勉強は好きですか	59.9	61.2	61.4	59.1	56.5	56.7
15	英語の勉強は好きですか	66.7	69.6	69.3	43.0	52.8	51.9

Ⅲ 考察

1 教科に関する調査結果から

- ・学力については、どの分野においても全国平均より低く、大きな課題である。
- ・R1年度のからの変化をみると、中学校及び義務教育学校後期課程において、全国平均との差が縮まっている傾向にある。特に、数学の「D データの活用」領域においては、全国平均と比較して-0.3ポイントで、平均に近い状況である。

2 質問紙調査の結果から

- ・小学校及び義務教育学校前期課程では、「地域行事への参加」で、全国平均より高い傾向にある。
- ・中学校及び義務教育学校後期課程では、「人が困っているとき助ける」や「家で自分で計画を立てて勉強する」「課題解決に向けて、自分で考え自分で取組む」で、全国平均より高い傾向にある。

3 全体として

- ・今年度の結果は、学力調査と質問紙調査の両方の結果において、中学及び義務教育学校後期課程の方がよい傾向にあった。人との関わり、計画立てて学習する力、学習への意欲の高まりと学力との関連性が伺える。
- ・「人が困っているときに助けること」「自分と違う意見について考えること」「自分で計画を立てて学習すること」などの非認知能力や学習方略を高めることに着目して、学力向上に向けた取組を進めるとともに、各教科の見方・考え方を働かせることを大切にしたい授業改善を図っていきたい。